

研究課題：膀胱尿管逆流の grade と慢性腎臓病の stage との関連

1. 研究の目的

膀胱尿管逆流（VUR）は、最も頻度の高い先天性腎尿路奇形の一つですが、その grade 自体が長期の腎機能予後と関連があるかは不明です。本研究では VUR の grade と長期腎予後の関連性を明らかにすることを目的としました。

2. 研究の方法

2001 年 4 月以降、当科で VUR を伴い慢性腎臓病(CKD)stage2 以上と診断された患者さんについて、年齢、性別、VUR grade、尿蛋白の推移、腎機能の推移、腎画像所見について診療録をもちいて後方視的に検討します。

3. 研究期間

2001 年 4 月～2020 年 3 月

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録を用います。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

個人情報には匿名化して管理し、研究の終了後すみやかに破棄します。第三者への資料・情報の提供は行いません。研究成果は学会および誌上で発表し、公表しますが、被験者を特定できる情報は使用しません。

6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター 腎臓科 医長 仲川 真由

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と

しませので、2020年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）